

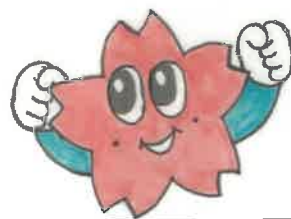


横浜市議員

花上よし市政レポート

2025年10月(第536号)

熱血行動派！



国際舞台で活躍する花上横浜市議！



▲前回横浜で開催されたTICAD（アフリカ開発会議）でガーナのクフォー大統領などアフリカ代表団を前に挨拶する花上副議長（市庁舎）



▲横浜の姉妹都市サンディエゴ市との50周年記念式典で、サンディエゴ市長、中田横浜市長と記念のハナモモを植樹した花上副議長（サンディエゴ）



▲横浜の姉妹都市インドのムンバイ友好委員長として、シビ ジョージ駐日インド大使と関東大震災で亡くなったインド人追悼式を開催した花上議員（山下公園）



▲世界トライアスロン横浜大会で国際連合本部役員と意見交換する花上横浜市トライアスロン協会会長（大会本部で）

== 敬老会で祝辞 ==

== 防災訓練で激励 ==

東
奔
西
走
す
る
花
上
市
議



▲阿久和南部の敬老会(9/20) ▲宮沢の敬老会(9/21) ▲瀬谷第二小学校(8/31) ▲原小学校(8/31)



横浜市会議員 **かわら版瀬谷** **花上きよし市政レポート**

2025年10月(第536号)

花上きよし事務所 ☎(363)9749
瀬谷区三ツ境174-37

2期目の山中市政始まる

再選後、山中市長と園芸博、上瀬谷を語る！

横浜市会議員 花上喜代志

8月の横浜市長選挙で再選を果たした山中竹春市長が9月9日の市会定例会で、2期目の所信表明を行いました。

「縮小する社会」において、横浜市を成長の軌道に載せる柱の一つとして「循環型都市への移行」を掲げ、「GREEN×EXP02027」（国際園芸博覧会）の成功に向けた意欲を示しました。

温暖化による気候変動対策が地球規模の課題となるなか、山中市長は循環型都市の実現に向けて、脱炭素化や資源循環を推進していくことを掲げました。

そのための大きなチャンスが、花と緑の祭典である国際園芸博です。

さまざまな展示や体験を通じて、自然との共生や循環型社会の在り方を考える機会でもあり、山中市長は市民一人一人の環境への意識と行動変容につなげたい考えを示しました。

郊外部の成長拠点

山中市長が「未来を創るまちづくり」の核として挙げたのが、国際園芸博の終了後にもテーマパークや大規模公園、物流施設が計画されている「上瀬谷」です。

東名高速と直結するインターチェンジ、瀬谷駅周辺とつながる連節バスなど交通インフラも整備される予定で、まさに郊外部の成長拠点と言えます。

2期目の山中市政で、国際園芸博を含む瀬谷区の街づくりは重要な政策です。

私は地元議員として、山中市長と横浜市の発展を目指して協力して取り組みます。

花上議員が決算委員会で山中市長に質問！

■昨年の決算委員会の模様■

9月9日から始まった横浜市の会で花上議員は10月2日の決算総合審査で山中市長に質問することが決まりました。

一般会計の総額は歳入が2兆331億円、歳出は2兆92億円となりました。

差し引きの実質収入は124億円の黒字となっています。

花上議員は令和6年度の横浜市の決算の重要政策について皆さんの声を市政に生かすため、山中市長と質疑を行います。

その模様は横浜市会インターネット中継でご覧いただけます。



▲山中市長に質問する花上議員

▼花上議員の質問に答える山中市長

